

第6回板橋区

議会報告会

板橋区議会では、開かれた議会をめざして、区民の皆さまに、議会の活動をご報告する「議会報告会」を開催します。
お気軽に会場にお越しください。

～区議会議員が揃う！
会える！伝えられる！～



日時 12月18日(水)
18:30～20:30(開場18:00)

会場 グリーンホール1階ホール

内容 第3回定例会における決算審査、常任委員会、特別委員会の内容など

申込不要

入場無料

手話通訳、一時保育あります
(12月6日(金)までに事務局にお申し出ください)

令和元年第3回定例会

平成30年度一般会計決算および3特別会計決算を認定

主な掲載内容		
	議案・陳情等の 審議結果	2
	一般質問(要旨) 区政全般に対して 行われた質問を紹介	3 ～ 5
	決算に対する 総括質問 (要旨)	6
	決算の概要・ 決算に対する討論 (要旨)	7
	議会トピックス	8

○板橋区議会は、令和元年第3回定例会を、9月25日から10月29日までの35日間の会期で開催しました。

○本会議初日と2日目(9月25日、26日)は、13名の議員が一般質問に立ち、区政が直面する課題について、区長などの考えをたしました(要旨を3～5面に掲載)。

○本会議3日目(10月11日)には、令和元年度(平成31年度)一般会計補正予算など区長提出議案22件を可決しました。議員提出議案は、「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」など5件を可決し、2件の条例案を否決しました(詳細は2面に掲載)。

○請願・陳情は、審議の結果、7件を採択、20件を不採択とし、その他は継続審査としました。また、1件が審議未了となりました(詳細は2面に掲載)。

決算審議の状況

○本会議3日目(10月11日)には、平成30年度一般会計および3特別会計(国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)の決算報告が区長から提出されました。

○区議会では、全議員により構成する「決算調査特別委員会」を設置し、のべ6日間にわたり集中的に審議を行いました(総括質問の要旨を6面に掲載)。

○本会議最終日(10月29日)に、各会派による討論を経て、平成30年度決算を賛成多数で認定しました(詳細は7面に掲載)。



○板橋区議会ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画中継がご覧いただけます。
○本会議や委員会の次第、配布資料は、ホームページに掲載しています。

板橋区議会

検索



第3回定例会 議案等の審議結果

◆議員ごとの態度は区議会ホームページで公開しています。
◆会議録は12月下旬以降に区議会ホームページや区議会事務局、図書館、区政資料室、公文書館で閲覧できます。

件名（議案や意見書の内容は、区議会ホームページで公開しています）		付託 委員会	会派名等 カッコ内は所属議員数（自民党は議長を除く数） ○＝賛成、×＝反対、欠＝欠席、退＝退席							
			自民党 (16)	公明党 (10)	共産党 (9)	民主クラ ブ(4)	市民(3)	無所属 の会(2)	無所属 議員(1)	議決結果
◆区長提出議案										
予算	○令和元年度（平成31年度）東京都板橋区一般会計補正予算（第3号） ○同 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決算	○平成30年度東京都板橋区一般会計歳入歳出決算 ○同 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 ○同 介護保険事業特別会計歳入歳出決算 ○同 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	決算調査 特別委員会	○15退1	○	×8退1	○	○	×	○	原案可決
条例	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	健康福祉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区印鑑条例の一部を改正する条例	区民環境	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区営住宅条例の一部を改正する条例	都市建設	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区立保育所条例の一部を改正する条例	文教児童	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
	若木一・二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	都市建設	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区立体育施設条例の一部を改正する条例	区民環境	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の分限に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の懲戒に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	東京都板橋区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	企画総務	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	文教児童	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	文教児童	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
◆議員提出議案										
条例	東京都板橋区国民健康保険条例の一部を改正する条例	健康福祉	×	×	○	×	○	○	○	否決
	東京都板橋区高校生等の医療費助成条例	文教児童	×	×	○	×	○	○	○	否決
意見書等	○固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書 ○選択的夫婦別姓制度について国会審議を求める意見書 ○高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書 ○働く場での暴力・ハラスメントを禁止する国際条約の早急な批准を求める意見書 ○天皇陛下御即位を祝す賀詞奉呈の決議	本会議にて 即決	○	○	○	○	○	○	○	採択

※ 全会一致の採択とならなかったため、意見書に代えて、陳情書の写しを関係機関に参考送付しました。

今定例会において新規に受理され、継続審査となった請願・陳情
○日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情 ○国内法の適用などを内容とする日米地位協定の改定を求める意見書の提出を求める陳情 ○「公共施設の配置検討（エリアマネジメント）」についての陳情（前野ホルの件） ○板橋区の公共施設再編計画に関する陳情 ○「公共施設の配置検討（エリアマネジメント）」についての陳情（集会・環境施設の件）第1項 エコポリスセンター現地存続の件 ○「公共施設の配置検討（エリアマネジメント）」についての陳情（前野いこいの家の件） ○ギラン・パレー症候群を指定難病として認定するよう求める意見書の陳情 ○板橋区立障がい者総合福祉センター（仮称）の設置を求める陳情 ○大山駅西地区周辺のまちづくりに関する陳情 第1項 横断的組織構築の件 第3項 商店街とクロスポイント地区との連携の件 第4項 都へのピッコロ地区有効活用要請の件 第5項 地域コミュニティ活性化施設整備の件 第6項 都への地元要望働きかけの件 ○東武東上線大山駅付近の高架化計画に関する陳情 第2項 高架化説明会開催要望の件 ○政党・政治家・議員による災害救援募金活動のルール化を求める陳情 ○陳情等の区議会HP上での公開を求める陳情

* 審議未了となった陳情 ○日本政府に香港の「自由」と「民主主義」を守る行動を求める陳情

可決した決議

天皇陛下御即位を祝す
賀詞奉呈の決議

天皇陛下におかせられましたは、風薫るよき日に御即位になりましたことは、誠に慶賀に堪えないところであります。
ここに板橋区議会は、天皇、皇后両陛下の益々の御清祥をお祈り申し上げますとともに、謹んでお祝い申し上げます。

令和元年10月11日

一般質問

一般質問は、区政全般について議員が現状や方針を問うものです。全文は12月下旬以降に、区議会ホームページでご覧いただけます。



成島 ゆかり

(公明党)

肺がん検診の受診率向上を求めて

【質問】

がんによる死亡者割合は男女ともに肺がんが最も多く、早期発見のためのがん検診の受診率向上が重要である。区の特健健診の胸部X線検査を肺がん・結核検診に転換し、特定健診との同時受診を可能とするべき。見解は。

【区長】

胸部X線検査の肺がん検診への移行については、技術的な課題を検証する必要がある。また、同時受診については、実施医療機関との協議を含め、今後研究していく。

【質問】

断らない限りすべての検診を受診することになるアウト方式を導入することにより、受診率の向上を図るべき。見解は。

【区長】

板橋区版AIPを問う

【質問】

1トを作成することにより、入院から退院後の在宅まで切れ目のない支援体制を構築すべきと考えるが、見解は。

【区長】

区の医療・介護連携会議において、療養相談室のノウハウを参考に、シートを作成する手法も含め、入院支援の議論を深めていく。

【質問】

今後、高齢者の住まいの一つとして、看取りを行うサービス付き高齢者向け住宅のニーズが高まるものと考えられる。板橋区版AIPにおいても、看取りの充実を図るとともに、サービス付き高齢者向け住宅を構成事業とすべきと考えるが、見解は。

【区長】

住み慣れた地域で暮らし続けるうえで、看取りのケアを行うことは重要と認識。区内のサービス付き高齢者向け住宅も巻き込んで、看取りの実践を広めていく。

医療的ケア児の実態把握を

【質問】

医療的ケアのニーズを把握するため、小・中学生を含めた実態調査を行うべき。区の見解は。

【区長】

実態調査はニーズを把握するうえで重要である。

【質問】

ICT教育の充実に向けて

【質問】

次世代を担う子どもたちの教育にはICT環境の充実が不可欠。ICT環境の整備について、区の見解は。

【区長】

近年、学校におけるトラブルが深刻化、複雑化しており、弁護士との相談体制の整備を進めていく。

【質問】

危険なブロック塀への対策として、撤去助成に加えて新設助成を導入しては。区の見解は。

【区長】

新設助成は安全確認などの課題があるため、他区との状況や導入効果を検証しながら、検討していく。

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】

旧板橋四中の跡地に、ボール遊びができるグラウンド、絵画教室などで利用できる施設を整備しては。

【区長】

公共施設の配置は、地域の声を聞きながら検討を進めており、提案の内容を含

【質問】



鈴木 こうすけ

(公明党)

ICT教育の充実に向けて

【質問】

次世代を担う子どもたちの教育にはICT環境の充実が不可欠。ICT環境の整備について、区の見解は。

【区長】

近年、学校におけるトラブルが深刻化、複雑化しており、弁護士との相談体制の整備を進めていく。

【質問】

危険なブロック塀への対策として、撤去助成に加えて新設助成を導入しては。区の見解は。

【区長】

教育長

学びに対する興味をつくり、質の高い教育を提供するには、電子黒板やタブレットパソコンなどのハードと、デジタル教科書などのソフトの両面強化が重要。ICTが、その方法が課題。他の自治体の方法なども参考に、重症心身障がい・医療的ケア児会議において、検討していく。※以上のほか、防災・減災対策、公衆喫煙所について質問があった



電子黒板を使った授業の様子



しば 佳代子

(公明党)

本庁舎南館食堂における障がい者雇用の実現を

【質問】

令和2年度以降の南館食堂の運営事業者の選定にあたり、あらゆる手段を使って障がい者雇用の実現を求めるが、区の見解は。

【区長】

障がい者雇用の意義を踏まえ、実現に努める。

高島平のまちづくりを問う

【質問】

高島通りやけやき通りといった都道について、障がい者や車椅子利用者が安心して利用しやすい歩道の整備を進めていく。

【区長】

都と連携・協力し、歩道橋も含めたバリアフリー化を図っていく。

【質問】

高島平四・五丁目、新河岸三丁目地域は電車やバスが少なく、日常生活での移動に不便を感じている区民がいる。地域の移動手段について、区はどのような支援を考えているか。

【区長】

日常の買い物や通院が大変との意見があることは認識している。高齢者をはじめ地域住民の移動支援について研究していく。

【質問】

板橋清掃工場の余熱を利用した足湯などの健康・入浴施設を整備し、まちづくりの一環としてはどうか。

【区長】

今後、足湯などの設置を含め新たな余熱利用策を研究していく。

【質問】

都は、都立赤塚公園に新たに収益施設を設置し、令和3年6月までに営業を開始するとしている。ウッドデッキで素敵な音楽が流れるオープンカフェの設置要望など

【質問】

都は、都立赤塚公園に新たに収益施設を設置し、令和3年6月までに営業を開始するとしている。ウッドデッキで素敵な音楽が流れるオープンカフェの設置要望など

【質問】



山田 ひでき

(共産党)

交通不便地域の解消を求めて

【質問】

公共交通サービス水準が相対的に低い地域への対策として、従来はコミュニティバスの新路線を検討するとしていたが、交通政策基本計画の中間のまとめには、新路線に関する記載がない理由は。

【区長】

現在、同計画の策定中であり、多様な交通手段による利便性の向上をめざしている。この計画ではコミュニティバスやそれ以外の新たな交通手段の取組みについても検討を進めていく。

音楽練習室の整備を求めて

【質問】

18か所の地域センターのうち音楽練習室があるのは10施設、他施設を含めても15施設であり、稼働率が高く空きがないこともある。すべての地域で音楽練習ができるよう整備を。見解は。

【区長】

すべてのセンターに練習室を整備するには、洋室などを改修し用途変更をする必要がある。また、利用率は練習室以外の施設も総じて高く、整備することは難しい。

【質問】

消費増税による中小事業者の倒産・廃業、収入減をどのように予測するか。

【区長】

消費増税による中小事業者への設備投資助成を始める。令和元年年度には、区独自のプレミアム付商品券を発行している。こうした対策から、消費増税による中小事業者への影響は大きくないと考えるが、今後の景気動向には注視していく。

【質問】

国は台風15号を大規模災害と認めず、消費増税を進めている。中小事業者の生業と区民の暮らしを破壊する消費増税に反対すべきでは。

【区長】

消費税率の引き上げは健全な国家財政を築くために避けては通れない課題として質問があった

一般質問(要旨)

3面から
続く

認識している。今後は、消費税率改定に伴う施策が及ぼす効果や影響を見極めていく。

あいキッズ事業について問う

【質問】 厚労省の定める設備運営基準の面積を厳守し、集団規模の適正化を求めるが見解は。

【教育長】 同事業は、児童間の交流が制約されるなどの課題を解消した点で意義があるが、すべての時間・場所において厚労省の基準を満たしている。引き続き学校に特別教室の開放を求めるなど、

荒川なお

(共産党)



選択的夫婦別姓について問う

【質問】 令和元年11月5日より住民票などへの旧氏併記が可能となるが、これに伴い新たに発生する業務内容と財政的影響はどの程度か。

【区長】 新たに発生する業務は、希望者の申請受付、住民票の記載事項変更などがある。財政的影響は、印鑑登録証明書への旧氏併記などのシステム変更が必要であり、そのための経費を補正予算案として計上している。

【質問】 氏名を取り扱うすべての部署において対応が求められるが、具体的に影響のある関係部署はどこか。またどのように取り組むのか。

【区長】 旧氏併記が可能となることで、すべての部署において影響があると認識している。氏名を取り扱う様々な場面において旧氏併記の要望が想定されることに備え、全庁的に周知・啓発を行い、職員理解促進に努め、対応について検討していく。

間中りんぺい

(自民党)



学校のアレギー対応を問う

【質問】 学校内における子どものアレギー対応について、適切な対応ができたかの判断は誰がどのように行うか。

【教育長】 学校と教育委員会が連携し確認している。



アレギー表示義務対象品目

【質問】 アレギーへの対応は児童・生徒・保護者、医療機関、学校の連携が重要。アレギーホットラインの設置を要望するが見解は。

【教育長】 保護者、学校、主治医が連携し、対応している。ホットライン設置は引き続き検討していく。

学校での聴力検査を問う

【質問】 聴力検査の結果を視力検査の様に数値化し、児童・生徒が自らの聴力を理解できるように工夫することを要望するが見解は。

【教育長】 聴力検査は、確定診断に結びつけるためのスクリーニングであり、数値を通じてすることは考えていない。

【質問】 難聴に関する理解を深めるために、難聴者の間



渡辺よしてる

(民主クラブ)

区立中学校の校則 標準服のホームページ公開を求めて

【質問】 「ブラック校則」が見直されるようになったのは、校則が広く公開され、社会で実態把握できているようになったと考える。よりよい校則をつくるため、区でも区立中学校全校の校則と標準服のホームページ掲載を、連携・協働することによる重要と考える。児童・保護者へ進路選択の機会を提供するため、校則や標準服のホームページ

【質問】 「ブラック校則」が見直されるようになったのは、校則が広く公開され、社会で実態把握できているようになったと考える。よりよい校則をつくるため、区でも区立中学校全校の校則と標準服のホームページ掲載を、連携・協働することによる重要と考える。児童・保護者へ進路選択の機会を提供するため、校則や標準服のホームページ

【質問】 小・中学校の現在の不登校児童・生徒数の状況は、また、自ら命を絶つような重大な事故は起きていないか。また、自ら命を絶つような重大な事故は発生していない。

【質問】 不登校の子どもの増えている実態を深刻に受け止めている。見解は。

【教育長】 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、家庭教育支援チームを効果的に活用するとともに、フレンドセンターやまなぼーと、学びのリースなどの多様な子どもたちの居場所づくりを進めるなど、総合的な不登校対策を推進していく。

【質問】 公共工事は4月から6月に工事量が少なくなる傾向がある。施工時期の平準化についての見解は。

【質問】 区の児童養護施設卒園者住まい応援プロジェクトの令和2年度の事業内容は、P D C AでなくP D S Aの考え方で、ニーズに合った施策となるよう検討すべきでは。

【区長】 本事業のサポートを受けている卒園者から意見や要望を聞くことで事業のブラッシュアップに努めていく。

【質問】 区は児童相談所設置後、乳児の一時保護を乳児院に委託することを考えている。乳児院の受入れに困難な状況が発生する中、委託ではなく、区による乳児院の設置の可能性は。

【区長】 乳児院への受入れに一時困難な状況が発生したが、保護した乳児の安全確保はできていると聞いている。しかし、将来の需要を勘案すれば、新たな乳児院設置も視野に入れた、広範な委託先確保の検討が必要と認識。

【質問】 子どもの意見表明権を守るアドボカシーの役割を、行政が独立した第三者に任せられるかが課題。今後、都の仕組みを引き受ける形になるが、取組みの進捗は。

【区長】 都の計画を踏まえ、たうで、第三者が関与し子どもの意見を汲み取り、その権利を代弁する方策を先進事例を参考に研究していく。例も参考に研究していく。

大山駅前広場計画を問う

【質問】 駅前広場のレイアウトなど、内容については地域住民との積極的な対話が必要と考えるが区の見解は。

【区長】 地域の理解と協力を得ながら、さらなる機能向上に資するよう関係機関などと協議を行い検討を進める。

多文化理解の施策の充実を問う

【質問】 外国籍の住民との相互理解に資する施策や、文

ージでの公開を促進する。

保育所の防災対策を問う

【質問】 散歩などの園外活動中に災害にあった場合を想定した防災マニュアルが必要と考えるが、作成状況は、

【区長】 防災マニュアルをもとに、各園で避難方法などの具体的な対応を定めている。私立保育園は、各園で独自の対応方法を取り決めている。

【質問】 緊急時、保育士が迅速にマニュアルを活用できるように、基礎対応を簡潔にまとめたため、公開を促進する。

大山の再開発について問う

【質問】 大山再開発に伴う局所かつ急激な人口増加により、公共インフラへの追加投資が必要となる可能性があると考え、見解は。



大山駅前の路切

【区長】 今後とも、必要となる施設整備に関する情報を関連部署間で共有し、対応を進めていく。

【質問】 補助第26号線の整備などにより解体される建物について、区としてアスベスト対策を。

【区長】 調査のうえ残存していた場合は、都と連携し、適切に処理するよう事業者に指示を行っていく。

中村とらあき

(自民党)



公共工事と災害対策を問う

【質問】 公共工事は4月から6月に工事量が少なくなる傾向がある。施工時期の平準化についての見解は。

【区長】 債務負担行為を活用した発注時期の工夫や、専任技術者の設置期間の短縮なども含め、積極的に施工時期の平準化を進めていく。

【質問】 災害時の避難拠点において、太陽光発電など、多様な電力確保が必要では。点と認識している。実効性を踏まえ、あり方を検討する。

【質問】 地元企業などとの連携を通じて障がい者雇用の促進について区の見解は。

【区長】 事業者連絡会を設けて、将来の需要を勘案すれば、新たな乳児院設置も視野に入れた、広範な委託先確保の検討が必要と認識。

【質問】 子どもの意見表明権を守るアドボカシーの役割を、行政が独立した第三者に任せられるかが課題。今後、都の仕組みを引き受ける形になるが、取組みの進捗は。

【区長】 都の計画を踏まえ、たうで、第三者が関与し子どもの意見を汲み取り、その権利を代弁する方策を先進事例を参考に研究していく。例も参考に研究していく。

大山駅前広場計画を問う

【質問】 駅前広場のレイアウトなど、内容については地域住民との積極的な対話が必要と考えるが区の見解は。

【区長】 地域の理解と協力を得ながら、さらなる機能向上に資するよう関係機関などと協議を行い検討を進める。

多文化理解の施策の充実を問う

【質問】 外国籍の住民との相互理解に資する施策や、文

とめて記載し、持ち運びやすく小型化すべき。区の見解は。

【区長】 マニュアルの小型化については、活用方法も含めて研究する。



※以上のほか、保育園入園選考における加算調整、幼児教育の無償化、路上喫煙禁止区域について質問があった

五十嵐やす子

(市民)

大山の再開発について問う

【質問】 大山再開発に伴う局所かつ急激な人口増加により、公共インフラへの追加投資が必要となる可能性があると考え、見解は。

【区長】 今後とも、必要となる施設整備に関する情報を関連部署間で共有し、対応を進めていく。

【質問】 補助第26号線の整備などにより解体される建物について、区としてアスベスト対策を。

【区長】 調査のうえ残存していた場合は、都と連携し、適切に処理するよう事業者に指示を行っていく。

【質問】 公共工事は4月から6月に工事量が少なくなる傾向がある。施工時期の平準化についての見解は。

【区長】 債務負担行為を活用した発注時期の工夫や、専任技術者の設置期間の短縮なども含め、積極的に施工時期の平準化を進めていく。

【質問】 災害時の避難拠点において、太陽光発電など、多様な電力確保が必要では。点と認識している。実効性を踏まえ、あり方を検討する。

【質問】 地元企業などとの連携を通じて障がい者雇用の促進について区の見解は。

【区長】 事業者連絡会を設けて、将来の需要を勘案すれば、新たな乳児院設置も視野に入れた、広範な委託先確保の検討が必要と認識。

【質問】 子どもの意見表明権を守るアドボカシーの役割を、行政が独立した第三者に任せられるかが課題。今後、都の仕組みを引き受ける形になるが、取組みの進捗は。

【区長】 都の計画を踏まえ、たうで、第三者が関与し子どもの意見を汲み取り、その権利を代弁する方策を先進事例を参考に研究していく。例も参考に研究していく。

大山駅前広場計画を問う

【質問】 駅前広場のレイアウトなど、内容については地域住民との積極的な対話が必要と考えるが区の見解は。

【区長】 地域の理解と協力を得ながら、さらなる機能向上に資するよう関係機関などと協議を行い検討を進める。

多文化理解の施策の充実を問う

【質問】 外国籍の住民との相互理解に資する施策や、文



おばた健太郎

(民主クラブ)

子ども発達支援の体制を問う

【質問】 発達への偏りや遅れがある子どもには、早期からの発達支援が重要。しかし区には集団療育を行える施設や高度な経験を持つ人材が不足し、改善が必要な状況である。今後、子ども発達支援体制をどのように拡充するのか。

【区長】 区は27年に志村健康福祉センターで出張相談を開始し、相談体制を拡充してきた。今後相談の待機期間の短縮に努める。また民間が区内で療育施設を開設できるよう、関係機関と情報を交換しながら検討を進める。

【質問】 小・中学校における板橋区授業スタンダードのありかたについて質問があった



井上温子

(無所属の会)

居住支援を求めて

【質問】 子ども食堂などへ、区独自の補助制度の設立を。

【区長】 活動団体の連絡会などの意見を参考に研究する。

【質問】 訪問型サービスB実施への見通しと、活動団体へのヒアリング状況は。

【区長】 ヒアリングで課題を認識。外出支援を求める声を踏まえ実施に向け検討する。

豊かな自然を未来へ

【質問】 崖線樹林地の保全のため、樹林地管理方針の策定を求めるが、見解は。

【区長】 樹林地の形態は様々で適した保全・管理が必要。公園の指定管理を進めるため、維持管理の仕様の見直しと合わせ、樹林地管理方針や保全計画を検討する。

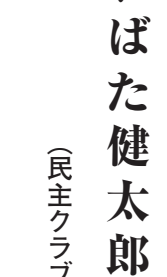
【質問】 特別支援学校と放課後デイサービス事業所で子どもの様子などの情報交換をしている事例がある。支援充実へ向け連携促進を。見解は。

【区長】 両者の連携が図れるよう、連絡会を活用し、連携拡大に取り組む。

無料低額宿泊所の環境改善を問う

【質問】 厚労省の示す基準では、宿泊所の環境改善に向け、行政・地域との結びつきを重要視しているが、見解は。

【区長】 都条例や先進事例を踏まえ適切に対応を行う。



田中やすのり

(自民党)

認知症施策の充実を求めて

【質問】 認知症患者が起こした鉄道事故などへの損害の賠償を補償するため、認知症診断と補償をセットにした施策の実施が必要では。

【区長】 保険制度は経費面で課題があるため、事故を未然に防ぐ早期発見・保護の充実が重要。今後検討する。

児童虐待の防止について問う

【質問】 乳幼児健診の未受診者や新生児等・産婦訪問の未面会者などについて、定期的な状況の確認や、関係機関との情報共有はできているか。

【区長】 3歳から5歳の未就学児を対象とした状況確認を行い、関係課が連携し安全確認や見守り体制の構築、児童相談所への通告など、必要な対応を行っている。また、警察との緊密な情報共有を行う、連携関係を堅持していく。

防災対策について問う

【質問】 広島市では大雨の際に、アプリを活用した小学校ごとの情報発信を行っている。区もアプリなどによる先進的な情報発信が必要では。区は防災行政無線については特定のエリアへの放送が可能であるが、防災・緊急情報メールなどは技術的に難

【質問】 中央図書館の移転後は既存建物を公文書館などに活用することも検討されている。既存不適格で老朽化も進んでいる状況で、既存建物を活用する想定は困難では。

【区長】 可能性として検討を行ったが、設備更新の経費負担などを勘案し、解体後の活用を図る方向で進める。

【質問】 既存施設を活用するとの検討内容と、区長・教育長がこれまで行ってきた答弁内容にかい離があるのでは。路安全点検において新設や再表記の必要性を確認している。

【質問】 多文化家庭の子どもたちと教員間のコミュニケーションが課題では。相互理解が進むよう文化・国際交流財団と連携し充実を図る。

蜂の巣の駆除について問う

【質問】 民家の蜂の巣駆除について区が駆除するが、費用の助成を求めているが、費用の補助は考えていない。

※以上のほか、区民意識調査について質問があった



志村城山公園の樹林地保全の様子

今後の公園整備について問う

【質問】 こんな公園が板橋にできたんだと、区民に驚きと感動を与えられるような公園整備への区長の意気込みは。

【区長】 大きなボタニヤルを秘めた公園の再整備を進めており、指定管理者制度との組み合わせにより、魅力的な公園づくりに取り組む。

ナッジの活用を求めて

【質問】 人々が自発的に望ましい行動を選択するよう誘導する政策手法である「ナッジ」を活用した施策展開を要望するが見解は。

【区長】 区では住民税の督促状に同封する手紙にナッジの要素を取り入れており、取り組みは全庁的に共有している。今後も適宜実施していく。

受動喫煙対策について問う

【質問】 成増駅南口の受動喫煙対策を要望してきたが、東京2020大会の開催まで1年を切る中、今後の決意は。

【区長】 対策が急務と考える。適地を選定しコテナ型公衆喫煙所への転換を進める。※以上のほか、学校教育現場の環境整備、本庁舎周辺の整備について質問があった

放送受信料免除申請書の書式

【質問】 テレビ機能付きのカーナビには、NHK受信料契約の義務があるとされているが、放送法第64条第1項により契約を行っているのか。

【区長】 公用車の受信料契約は行っている。

【質問】 中央図書館の移転後は既存建物を公文書館などに活用することも検討されている。既存不適格で老朽化も進んでいる状況で、既存建物を活用する想定は困難では。

【区長】 可能性として検討を行ったが、設備更新の経費負担などを勘案し、解体後の活用を図る方向で進める。

【質問】 既存施設を活用するとの検討内容と、区長・教育長がこれまで行ってきた答弁内容にかい離があるのでは。路安全点検において新設や再表記の必要性を確認している。

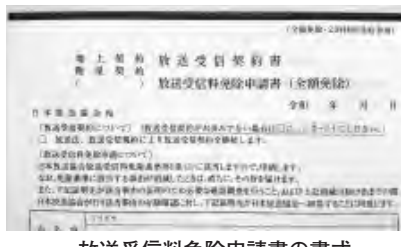
こんどう秀人

(無所属議員)



放送受信料免除申請書の書式

【質問】 放送受信料免除申請書の書式は「放送受信料免除申請書」を兼ねた書式が使用されている。厚労省の通知では、福祉事務所に対し「受信料免除に関する事務に協力すること」とあるが、受信料の契約事務につ



放送受信料免除申請書の書式

30年度決算に対する

総括質問(要旨)

(答弁者は各担当部長)

田中しゅんすけ

(自民党)

茂野善之

(自民党)

地域包括ケアについて問う

問 地域ケア会議における医療・介護連携を進めるため区の積極的関与が必要。見解は。

答 小地域ケア会議に区が広く関わりとともに、医療・介護の切れ目ない提供をめざし、連携を深めていきたい。

問 大谷口おとしより相談センターの案内表示がわかりづらい。わかりやすい表示となるよう検討すべきでは。

答 利用者の意見を参考に、運営法人と検討を進めたい。板橋駅西口駅前広場を問う

問 再整備の検討部会の参加者は、道路形状や線形も含め、自由な提案ができると考えているように思われるが見解は。

答 道路形状は法的制約や警察などとの協議により決定した。改めて丁寧に説明したい。

小中一貫校の学年名称を問う

問 小中一貫校の中学校の学年名称を7・8・9年生と変更するのはいつからか。

答 学年名称の変更は現在検討中であるが、令和2年度から実施したいと考えている。

防災無線について問う

問 台風の際に防災無線の放送が聞き取りづらいとの地域の声を多数聴くが、対策は。

答 雨音により放送が聞き取りづらかったと推測している。電話応答サービスの回線数の増強や、情報伝達手段の多重化を行っていく。

佐々木としたか

(自民党)

令和2年度予算を問う

問 区長が選挙で訴えた中で、令和2年度に最も重点的に取り組もうと考える施策は。

答 子育て支援、AIPの充実、東上線の立体化をはじめとしたまちづくりなどSDGsを見据え総合的に取り組む。

生活保護と健康管理を問う

問 予防をはじめ、重症化を防ぐ早期発見・早期治療が重要と考える。生活保護受給者の重症化予防の取組みは。

答 嘱託医や健康管理支援員と連携した支援や、糖尿病重症化予防事業を実施している。

東武東上線連続立体化を問う

問 区と地元の代表を含む立体化に関する会議体を設置し、まちづくりを進めるべきでは。

答 地域特性に応じたまちづくりを進めるためにも、地域住民との検討が必要と考える。

産業見本市の開催場所を問う

問 例年の会場としている東板橋体育館が大規模改修の予定である。令和2年度の開催について検討状況は。

答 文化会館、グリーンホールに会場を変更する方向で例年どおり11月に実施したい。

在宅投票の促進と簡素化を問う

問 郵便投票は投票までの手続が複雑である。制度の簡素化が必要と考えるが見解は。

答 法令に定めがあり簡素化することは難しいが、工夫・改善策について検討したい。

いしだ圭一郎

(公明党)

渋沢栄一を題材にした観光振興を求めて

問 区に深いゆかりのある渋沢栄一を題材に、偉業の顕彰

田中いさお

(公明党)

台風19号に伴う避難所運営を問う

問 区の運営マニュアルに風水害の視点が欠けていないか。

答 風水害に特化したものではないため、今後見直しを行っていく。

校則のホームページ公開を求めて

問 校則をホームページに公

なんば英一

(公明党)

地域型保育施設卒園児の対応を問う

問 3歳以降の行き先に多くの保護者が不安を抱えている。どう改善するか。

答 令和2年度から他の申込者より先に入所を決定する先行利用調整を実施する。

地域包括ケアを問う

問 和歌山県田辺市の事例を参考に、医療介護連携が円滑になるよう改善できないか。

と観光振興に取り組んでは。答 今後、関係団体と連携しながら、取組みを検討する。

ロタウイルスワクチン接種費用の助成を問う

問 国がロタウイルスワクチンを定期接種化する方針を決めたが、今後の区の取組みは。

答 開始予定の令和2年10月に合わせ、医師会との調整など必要な準備を確実に進める。

高齢者の移動支援を求めて

問 西東京市では巡回タクシーによる移動支援の実証実験を行った。区においても、補助第26号線の開通までの間、巡回タクシーを導入しては。

答 同市の検証結果を踏まえ、今後の検討にいかしていく。

開し、保護者や生徒の意見を踏まえ、現代に合ったものに変更すべきでは。

答 生徒や保護者と共通理解を図っていくため、ホームページでの公開が必要と認識。

中学校の集団検診を問う

問 一部の中学校の集団検診では、上半身裸で行っている。プライバシーへの配慮に欠けた対応ではないか。

答 他自治体を参考に、改善を図っていく。

医療・介護連携に関する

答 医療・介護連携に関する会議で議論を深め、実践につながる成果をあげていきたい。

いたばし版ネウボラにおける個別支援プログラムを問う

問 関係する各課の役割を見える化し、チームで支援をする体制を構築すべき。見解は。

答 支援の履行とフィードバックが確実になされるような仕組みづくりの検討を進める。

竹内愛

(共産党)

避難所マニュアルを問う

問 国の28年の指針改定を踏まえ、備品のあり方や物品などを改定すべきでは。

答 改めて検証が必要と考え、改定を検討する。

超過勤務の是正を求めて

問 国がロタウイルスワクチンを定期接種化する方針を決めたが、今後の区の取組みは。

答 開始予定の令和2年10月に合わせ、医師会との調整など必要な準備を確実に進める。

高齢者の移動支援を求めて

問 西東京市では巡回タクシーによる移動支援の実証実験を行った。区においても、補助第26号線の開通までの間、巡回タクシーを導入しては。

答 同市の検証結果を踏まえ、今後の検討にいかしていく。

かなざき文子

(共産党)

保育事業の公的責任を求めて

問 弥生保育園は4年間で民営化する計画だが、保護者の理解を得られていないのでは。

答 民営化への理解・協力を得るため最大限努力する。

問 利用期間満了前に民営化するの、入所承諾通知書の内容に反するのでは。

答 同様の事例があり、保護者の理解が最も重要と認識。

問 改めて再整備方針の見直しを求めるが、見解は。

答 財政状況を踏まえ、方針の見直しは考えていない。

東武東上線高架化計画を問う

問 地域住民の地下化の要望を都に伝え、要望したのか。

答 連続立体交差事業の早期実現を望んでおり高架化または地下化を求める考えはない。

問 相模鉄道の構造形式の検討項目同様、地域住民の要望、環境問題を含めて検証すべき。

答 住民要望は認識している。早期実現をめざすため、都の意向に沿った事業を推進する。

問 側道の地権者へ事前に個別説明をしたのか。説明をしていないのであれば、高架化計画を再検討すべき。

答 30年2月の説明会以前に、個別説明はしていない。

避難所マニュアルを問う

問 国の28年の指針改定を踏まえ、備品のあり方や物品などを改定すべきでは。

答 改めて検証が必要と考え、改定を検討する。

高沢一基

(民主クラブ)

防災対策について問う

問 スマートフォンなどの充電用に、小電力の非常用電源の避難所への配備を。

答 蓄電池やソーラーパネルなどの導入を含めて検討する。

問 危機管理能力の向上のため、退職幹部自衛官を常勤の部課長に採用しては。

答 職員が危機管理のノウハウを学ぶことは重要と認識。他区の状況を確認し研究する。

キャッチボールについて問う

問 学校施設開放で指導員のもと行えるよう、体制構築を。

答 利用者の安全を確保しながら、方策を検討する。

中妻じょうた

(民主クラブ)

台風19号対応を踏まえ防災について問う

問 避難方針策定のため、緊急放流に関する具体的な情報が必要。国に提供を求めている。

答 下流域の水位への影響は、降雨の範囲や強度などにより判断するため、放出水量を確認しても活用が困難である。

問 災害時に首長がツイッターを使い、拡散力をいかした情報発信や呼びかけを行った例がある。区長も活用しては。

答 災害情報の発信のためツイッターは活用すべきと認識。しかし区長は指揮をとるため、直接使用することは難しい。

長瀬達也

(市民)

本庁舎周辺の施設再編を問う

問 旧保健所跡地の活用について、区民の声を聞いたのか。また今後聞く機会を設けるか。

井上温子

(無所属の会)

ボランティアセンターを問う

問 社会福祉協議会の運営は基本理念から外れ、後退では。答 NPOの自主的な運営をめざすことに変わりない。

問 関与のみが自主的なのか。答 運営は4者協議で検討。

問 基本構想には協働NPO法人は業務の一翼を担うとあるが。見解は。

答 基本構想の規定と現状が合致していないと認識。

問 あり方検討は限られた人で検討せずオープンに実施を。

答 意見を役員会に伝え、方法や計画を誠実に検討。

こんどう秀人

(無所属議員)

生活保護受給者のNHK放送受信料免除申請について問う

問 受信料免除の案内をする際に渡している免除申請書が契約書を兼ねていることから意に反して契約を交わす例がある。改善できないか。

答 区は受信契約に関与することはないが、免除制度について誤解を招かないよう引き続き丁寧に説明していく。

答 区民説明会で聞いた意見を踏まえて検討を進め、再編方針を固めた。今後説明会の開催予定はないが、適切な時期に進捗状況を報告する。

フレンドセンターの現状は

問 教材や消耗品の予算が年間28万円程度である。少ないと思われるが、現状は。

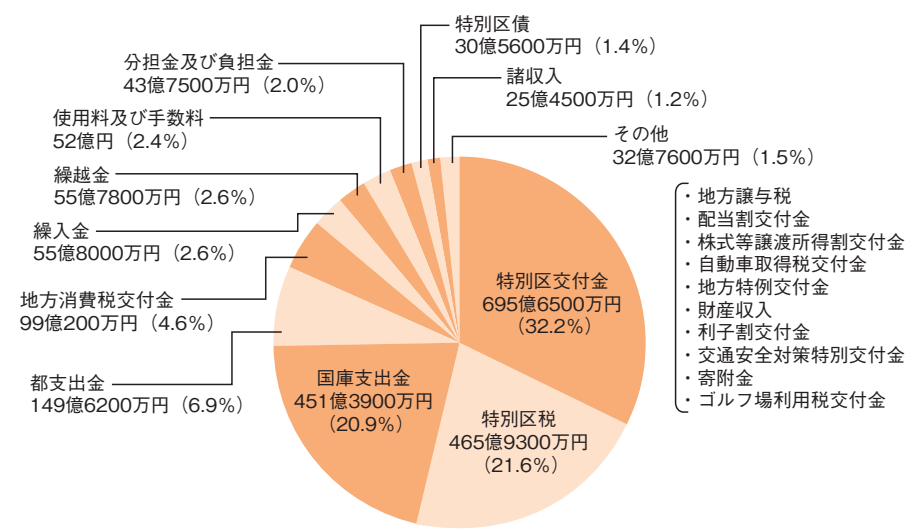
答 区独自の教材を活用するなど、経費削減に努めている。また廃材を工作に利用し、資源活用の視点を教育に取り入れている。

平成30年度一般会計・特別会計決算総額		
会計名	歳入総額	歳出総額
一般会計	2157億7200万円	2111億6500万円
国民健康保険事業特別会計	616億6700万円	607億1100万円
介護保険事業特別会計	403億3700万円	395億1100万円
後期高齢者医療事業特別会計	118億3300万円	117億1400万円

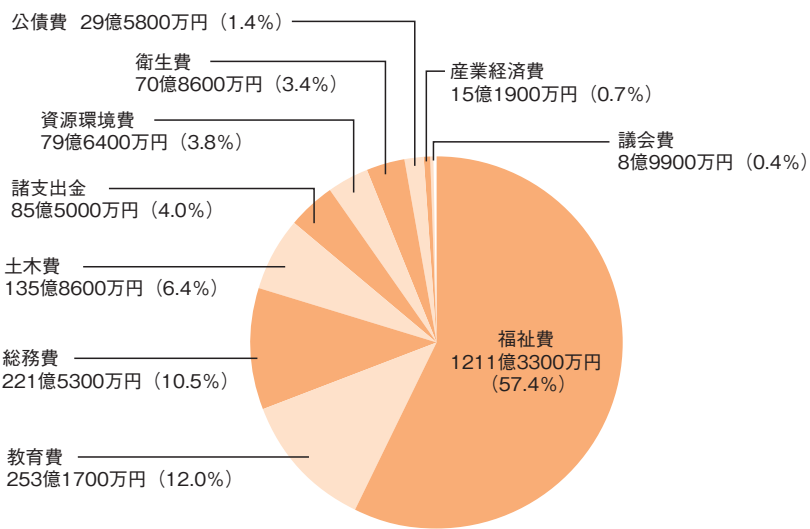
30年度決算の概要と 決算に対する討論(要旨)

※金額は百万円未満で四捨五入しているため、総数と一致しない場合があります。

一般会計歳入 2157億7200万円



一般会計歳出 2111億6500万円



公明党

東京で一番住みたくなるまち
“板橋”の実現に向けて

賛成

- ▶待機児童の解消に向けた施設整備により、定員の拡大を図ったことを評価する。引き続き、待機児ゼロに向けた取組みを強く要望する。
- ▶教育の充実のため、電子黒板ソフトの更新、スクールロイヤーの導入、英語専科教員の配置を。
- ▶板橋区版AIPについては、新たに7地域で支え合い会議を設置し、区内全18地域で生活支援体制の整備が完了したことを評価する。地域包括ケアにおける住宅政策の積極的な取組み、地域ケア会議の改善、医療介護連携の充実を強く求める。
- ▶多発する特殊詐欺被害を防ぐため、自動通話録音機の購入補助や無料貸出し事業の継続を。
- ▶台風19号に対する災害対応を教訓とし、マイ・タイムラインの策定、福祉避難所の具体的活用、高齢者・乳幼児の受入れ体制の整備を強く求める。
- ▶3特別会計は、収入未済対策に最大限努力を。

共産党

区民の生活を守り
暮らしに寄り添う施策を

反対

- ▶国民健康保険料は子どもの均等割額を軽減するなどの対策を求める。
- ▶介護保険制度の生活援助中心型サービスは必要な訪問回数の保障を求める。
- ▶2016年に起きた乳児死亡事故の検証が行われ、保育士の年齢配置基準が不十分と指摘された。保育士の確保・定着など、区の責任を果たすべき。
- ▶特別支援教室は拠点校数および教員の人員数を検証し、すべての児童への適切な対応を求める。
- ▶公園公衆トイレの洋式化・バリアフリー化は大きく遅れているため計画の見直しを求める。
- ▶職員の働き方改革は過労死ライン超過を容認する姿勢が問題。人員を増やすことを求める。
- ▶東武東上線高架化と駅前広場計画は、住民の声を聴かず地権者への事前説明もない。住民合意のないまちづくり計画は白紙にすべき。

民主クラブ

地域や家庭に寄り添う
誠実な区政を求めて

賛成

- ▶実質収支比率について、今後も収支の均衡を継続するよう求める。
- ▶ふるさと納税による特別区民税の影響額は年々増加している。今後も前年度を上回る減収が懸念されるため、対策を講じることを強く要望する。
- ▶大山まちづくりについて、住民説明、都などの関係機関との調整・協議、情報の適切な開示など、意思決定プロセスの改善を求める。
- ▶中央図書館や教育科学館などを、区外からも足を運んでもらえるような、魅力ある施設に。
- ▶出産・子育てについて、マタニティケア、待機児童対策、いたばし版ネウボラ事業による切れ目のない子育て支援など、各家庭、妊娠婦に寄り添った支援の強化を求める。
- ▶3特別会計について、収入率の向上に努め、滞納が生じた際は原因の把握を行い、実情に合わせて対応することを求める。

自民党

SDG s の先進都市として
さらなる取組みに期待して

賛成

- ▶収支均衡型の予算編成を評価し、区財政の健全化の維持を求める。
- ▶B用地（板橋駅前用地）の活用はハイクラスプラザと施設機能が重複するという意見に留意し、インターフォーラム構想の早急な計画の具現化を。
- ▶区設掲示板を風雨から守るために改修し、この度の台風でもその効果を発揮できたことを評価する。
- ▶包括的連携協定を健康長寿医療センターと締結したことを評価し、認知症施策への展開に期待する。
- ▶小中学校の不登校児童・生徒が増えており、対策が喫緊の課題である。スクールソーシャルワーカーを増員し、覚悟をもった具体的な対策を。
- ▶大山駅周辺、板橋駅西口、上板橋駅周辺、高島平のまちづくりは、その手続きに様々な意見が寄せられている。再開発計画の確かな進捗管理を。
- ▶3特別会計は、収入率の改善に向け一層の努力を。

市民

区民とともにつくる
住民参加の区政運営を求めて

賛成

- 区政を滞りなく進める観点で賛成するが、大きく区政に懸念する点が2点。まちづくりと子ども政策についてである。
- ▶高島平まちづくりについては、再三指摘してきたが、UDCTakの検討過程の情報公開を求める。大山まちづくりについては、説明するだけではなく区民の声を聴き、政策に反映することを求める。
- ▶保育園民営化については、保育園での事故再発防止や保育の質のビジョンを示してから議論すべき。保護者の、子育てへの不安感を取り除く取組みを。
- ▶子どもを取り巻く問題の不登校やいじめ、子どもの貧困対策について、子ども自身の声を聴いて施策を進めることを求める。
- ▶国民健康保険料の高騰については、多子世帯や低所得世帯への助成など、区民に寄り添った積極的な対策を求める。
- ▶3特別会計については、持続可能な制度の運営に向け、今後も不断の努力を。

無所属の会

ひとりひとりの
声をいかした区政運営を

反対

- ▶あいキッズ事業は課題の調査や分析が不十分。小さな声に耳を傾け、子どもたちの状況に合う多様な選択肢の検討を。
- ▶保育事業は一時保育・認証保育所などのすべての施設において1日あたりの保育料の公平化・平準化を。
- ▶特別養護老人ホームは高額なユニット型個室だけでなく国民年金受給者も入所できるよう改善を。
- ▶大山まちづくりの現計画は大いに問題あり。多様性にあふれ、活気ある「味わいのある大山」を残すべき。
- ▶地域共生社会に向け多様な人が接点を持てる共生型の居場所づくりが最重要。補助制度の創設を。
- ▶いたばし総合ボランティアセンターはNPOが自主的な運営をできるよう検討、見直しを。
- ▶3特別会計は多子世帯への健康保険料の軽減や、要支援者を住民主体で支える取組みに重点を。

議会トピックス

広島・長崎平和祈念式典への参列

悲惨な原爆の記憶を風化させず、核兵器のない平和な世界の実現をめざすため、板橋区議会の代表が広島と長崎で開催された式典に参列しました。



長崎平和祈念式典に参列



広島平和記念式典に参列

長崎平和祈念式典

8月9日に74回目の「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が開催されました。板橋区議会を代表して間中りんべい、内田けんいちろう、いしだ圭一郎、さかまき常行、石川すみえ、中妻じょうたの6名の議員が参列しました。

広島平和記念式典

8月6日に74回目の「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」が開催されました。板橋区議会を代表してしのだつよし、小野田みか、高山しんご、寺田ひろし、山内えり、山田ひできの6名の議員が参列しました。

常任委員会視察

各常任委員会が、他の自治体の先進事例について調査・研究するため、下記のとおり行政視察を実施しました。

企画総務委員会

熊本県熊本市（8月20日）クラウドサービス・AIを活用した業務改善について説明を受け、各委員からはチャットボットの活用による市民サービス向上の具体例などについて質問がありました。

熊本市（8月21日）RPA（業務プロセス自動化技術）を活用した業務効率化などについて説明を受け、各委員からは職員の負担軽減や費用対効果を上げる工夫などについて質問がありました。



クラウドサービス・AIを活用した業務改善について説明を受ける委員

区民環境委員会

福岡県久留米市（8月21日）文化交流施設「久留米シティプラザ」の取組みについて説明を受け、各委員からは運営方法やスタッフの育成計画、ホールの稼働率などについて質問がありました。

福岡県筑後市（8月22日）市民との協働によるクリーン作戦について説明を受け、各委員からは市民の参加率や周知方法、不法投棄の減少など事業による効果などについて質問がありました。



市民との協働によるクリーン作戦について説明を受ける委員

健康福祉委員会

岡山県岡山市（8月20日）在宅介護総合特区について説明を受け、各委員からは国や県による財政支援や、介護事業所によるサービスの質を向上させる取組みなどについて質問がありました。

大阪府大阪市（8月21日）認知症施策について説明を受け、各委員からは緊急ショートステイ事業の利用状況や、社会福祉協議会との連携などについて質問がありました。



在宅介護総合特区について説明を受ける委員

都市建設委員会

岐阜県各務原市（8月19日）借主負担DIY型契約による空き家リノベーション事業について説明を受け、各委員からは岐阜女子大学や金融機関との連携内容などについて質問がありました。

岐阜県岐阜市（8月20日）バスを軸とした公共交通への取組みについて説明を受け、各委員からはコミュニティバス導入の経緯、運行ルートや運賃の決定方法などについて質問がありました。



バスを軸とした公共交通への取組みについて説明を受ける委員

文教児童委員会

三重県名張市（8月20日）子ども支援センターかがやきについて説明を受け、各委員からは地域の子育て支援に係る人材育成や情報共有などについて質問がありました。

愛知県名古屋科学館（8月21日）世界最大のプラネタリウムを備える名古屋科学館について説明を受け、各委員からは学芸員の人材育成や、関係機関との連携・人事交流などについて質問がありました。



名古屋科学館について説明を受ける委員

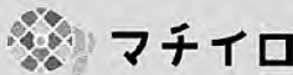
第4回定例会の開会予定

11月20日	議会運営委員会
11月28日、29日	本会議
12月3日	企画総務委員会
	区民環境委員会
	健康福祉委員会
12月4日	都市建設委員会
	文教児童委員会
12月9日	議会運営委員会
12月10日	東武東上線連続立体化調査特別委員会
	健康長寿社会調査特別委員会
12月11日	災害対策調査特別委員会
	子ども家庭支援調査特別委員会
12月13日	議会運営委員会
12月16日	本会議

- 会議は原則として午前10時に開会予定で（議会運営委員会は午後1時から）。開始時間が変更となる可能性がございますので、傍聴をご希望の方は事前に区議会事務局までお問合せください。
- 審査を希望される請願・陳情につきましては11月19日（火）午後3時までにご提出ください。

いたばし区議会だよりをスマホで！

今号の「いたばし区議会だより」から、各自治体の広報紙を閲覧できる無料アプリ「マチイロ」でもご覧いただけます。スマートフォンなどで、いつでも手軽に区議会だよりを読むことができるので、ぜひご活用ください。



マチを好きになるアプリ



App Store (iOS)



Google Play (Android)